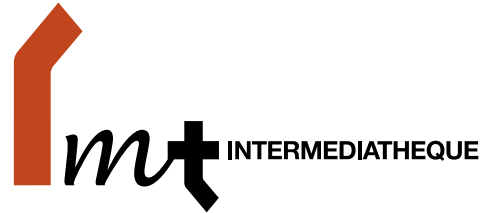


PRESS RELEASE



インターメディアテク
100 7003 東京都千代田区丸の内2-7-2
JPタワー/KITTE 2-3F
www.intermediatheque.jp

特別展示 インターメディアテク博物誌シリーズ〈1〉 『植物画の黄金時代——英国キュー王立植物園の精華から』のご案内

2017年8月吉日

■本展覧会の特徴

「サイエンスでありアートである」

「東京駅前で学術の『香り』高さ花々を見る」

●英国キュー王立植物園所蔵の植物画から、18世紀から19世紀前半に描かれた優品28点を選び、日本で公開する貴重な機会となります。

●キュー所蔵の歴史的な植物画と植物学研究の最前線にある東京大学所蔵の植物標本とを組み合わせた展示構成により、植物画家および植物学者の目を通した「博物誌」の美しさと豊かさを伝えます。

●本展覧会は、インターメディアテクにおける新たな連続展覧会企画「インターメディアテク博物誌シリーズ」の第一弾として、東京大学総合研究博物館とキュー王立植物園との国際学術協働により実現しました。本シリーズは、今後もさまざまな国際的な学術機関との協働で展開していく予定です。

■基本情報

名 称 特別展示 インターメディアテク博物誌シリーズ〈1〉
『植物画の黄金時代——英国キュー王立植物園の精華から』

会 期 2017年9月16日(土)から12月3日(日)まで

時 間 11:00—18:00(金・土曜日は20時まで開館、入館は閉館時間の30分前まで)
*時間は変更する場合があります

休館日 月曜日(月曜日祝日の場合は翌日休館)、その他館が定める日

会 場 インターメディアテク2階「GREY CUBE(フォーラム)」

主 催 東京大学総合研究博物館+キュー王立植物園

協 力 東京大学大学院理学系研究科附属植物園

協 賛 東芝国際交流財団、ニールズヤードレメディーズ

後 援 ブリティッシュ・カウンシル、朝日新聞社

入館料 無料

住 所 東京都千代田区丸の内2-7-2 KITTE2・3F

アクセス JR 東京駅丸の内南口徒歩約1分、東京メトロ丸ノ内線東京駅地下道より直結

■関連出版物

- 図録『植物画の黄金時代——英国キュー王立植物園の精華から』(152頁)
- カードリーフレット
- ポスター
- ポストカード(5種類)

■主要展示物

1-K. キュー王立植物園所蔵の植物画

シャクナゲ類の一種 (*Rhododendron arboreum*)

ヴィクトリア朝時代の最も有名で多作と言われる植物画家ウォルター・フッド・フィッチによる1862年の水彩画。本図に描かれた花は、キュー園長を務めた植物学者ジョセフ・ダルトン・フッカーがシッキム・ヒマラヤの植物調査で採集した種子から開花したもの。

1-T. 東大所蔵の植物標本

シャクナゲ類の一種

Rhododendron arboreum Sm. (Ericaceae)

Nepal: Janapur Zone, Dolakha Distr., alt. 2065m. 24 Feb. 2007 coll. S. Noshiro, Y. Omori, Y. Ibaragi, T. Tanaka & N. Subedi No. 20700120.

2007年のネパール調査による。東京大学大学院理学系研究科附属植物園所蔵。

2-K. キュー王立植物園所蔵の植物画

ゴクラクチョウカ科ゴクラクチョウカ属オーガスタ (*Strelitzia augusta*)

イギリスの博物学者・植物学者で、キュー植物園の発展に尽くしたジョセフ・バンクス の庇護を受け、キューの常任画家として活躍したフランツ・アンドレアス・パウアーの手になる、18世紀後半から19世紀前半の作品。バンクスが名づけた属名「*Strelitzia*」は、ドイツのメクレンブルク=ストレリッツ家の出身のシャーロット妃に献じられた。

2-T. 東大所蔵の植物標本

ゴクラクチョウカ科ゴクラクチョウカ属の一種

Strelitzia nicolai Regel & K. Koch

Cult. in Japan: Kanagawa. Ofuna Flower Center. 15 Jan. 1968 coll. M. Togashi.

4枚組標本。神奈川県大船フラワーセンター植栽。東京大学総合研究博物館資料部植物部門所蔵。

3-K. キュー王立植物園所蔵の植物画

ユリ科チューリップ属の栽培品種 (*Tulipa* 'Bisard Adelaar')

18世紀イギリスの最も卓越した植物画家ゲオルク・ディオニシウス・エーレトが1740年に描いた。チューリップ特有の長く伸びる茎を大胆に裁ち、見事な構図を完成させている。

3-T. 東大所蔵の植物標本

ユリ科チューリップ属の栽培品種

Tulipa gesneriana L. (Liliaceae)

Cult. Japan: Tokyo. Koishikawa Botanical Garden. 10 Apr. 1877 coll. J. Matsumura.

東京大学大学院理学系研究科附属植物園(小石川植物園)植栽。1877年は東京大学創学の年であり、この時から小石川植物園が大学の管理となった。東京大学総合研究博物館資料部植物部門所蔵。

4. キュー王立植物園所蔵の植物画

ニクズク科クネマ属の一種 (*Knema linifolia* / *Myristica longifolia*)

カンパニー派の一員と目されるインド人画工の手になる19世紀初頭の水彩画。力強い表現に特徴がある。ニクズク科クネマ属はインドマレーシア地域に分布する。

5. 東大所蔵の植物標本

アブラナ科タネツケバナ属タネツケバナ

Cardamine flexuosa With. (Bittercress, Brassicaceae)

Japan. Honshu. Niigata Pref.: Minami-Uonuma-gun, Shiozawa-machi, Undo, foot Mt. Kinjoo., alt. 200-300m. 8 May 1950 coll. Miyoshi Furuse No. 22118.

古瀬義(みよし)コレクション。キュー王立植物園植物標本室からの日本植物標本里帰り品。東京大学総合研究博物館資料部植物部門所蔵。

特別展示 インターメディアテク博物誌シリーズ(1)

植物画の黄金時代

— 英国キュー王立植物園の精華から —



1-K.



2-K.



1-T.



2-T.



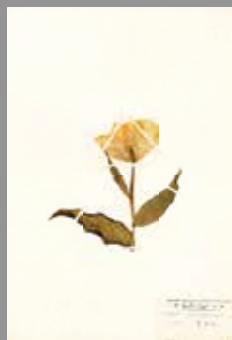
3-K.



5.



4.



3-T.

Special Exhibition: IntermediaTek Natural History Series (1)

The Golden Age of Botanical Art

— Flowers from the Collections of the Royal Botanic Gardens, Kew —